

陳 情	受 理 番 号	57	受 理 年 月 日	令和 8 年 2 月 16 日	付 託 委員会	総 務
件 名	「女性活躍・ジェンダー平等社会」の実現方について陳情					

みだしの件について、別紙のとおり陳情いたしますので、よろしくお願いいたします。

「女性活躍・ジェンダー平等社会」の実現方について陳情

陳情の趣旨

- 1 なは男女平等推進体制の充実・強化・並びに審議会のあり方
- 2 副市長には、男女一人ずつの体制を実施
- 3 女性の人材育成につながる研修の強化と活動補助金の増額

陳情の理由

那覇市女性ネットワーク会議（通称 あけもどろ女性の会）は、女性が輝く社会を目指して 2016 年（平成 28 年）に結成、これまで、なは女性センターを活動拠点に第 4 次那覇市男女共同参画計画（なは男女平等推進プラン）の実現をめざして活動してまいりました。

なは男女平等推進プランが作成され、7 年が経過しました。特に女性の登用について 2025（令和 7 年）の目標値がいまだ達成に至っていない実情があり、一層の努力が望まれます。

世界経済フォーラムが毎年発表しているジェンダーギャップ指数で、日本は現在 146 ヶ国中 118 位、女性の地位は先進国の中でも最下位となっています。

特に女性の政治の分野の遅れが指摘されています。女性議員を増やすには、クォータ制の導入が必要です。

本日陳情の趣旨としてあげました項目 1 は、男女平等推進体制の実施主体の役割を担う地方自治体の推進体制の更なる充実強化と審議会における男女比の割合を平等にしていきたいと願います。2 の項目は副市長には男女ひとりずつの体制を実現しジェンダー平等につなげることが大切です。3 の項目は、女性の人材育成につながる研修の強化と活動補助金の増額が望まれます。

県都那覇市において「女性が輝く那覇市の実現」に向け、女性活躍・ジェンダー平等を目指す上記の事項について、是非、実現くださいますよう陳情いたします。